

科目名	卒業研究ゼミ2（卒業必修）				
授業形態	演習	学年	2		
開講時期	2023年度 前期～後期	単位数	2		
担当教員	八木橋 彰				
内容および計画	<p>卒業研究ゼミ（八木橋）では、ビジネスの問題や地域の抱える問題を商学の視点から検討する。卒業研究ゼミ2（八木橋）では、関心のある問題を自ら見つけ、それに関わる先行研究を調べ、仮説を立て、検証することを通じて卒業論文を執筆することを目的とする。</p> <p>前期は、卒業研究1（八木橋）のスポーツに関するテキストの輪読と並行して、卒業論文のテーマ決め、その他卒業論文執筆に関わる一連のプロセスについて実践しながら学習していく。後期は、先行研究のレビュー、仮説立てや検証など卒業論文に関わる進捗状況を随時報告してもらう。卒業論文のテーマは、どんなテーマであっても構わないが、商学の視点から検討することを条件とする。</p>				
1	授業の進め方、発表順番の決定				
2	輪読				
3	輪読				
4	輪読				
5	輪読				
6	輪読				
7	輪読				
8	輪読				
9	輪読、および卒業論文のテーマ・研究計画の報告				
10	輪読、および卒業論文のテーマ・研究計画の報告				
11	輪読、および卒業論文のテーマ・研究計画の報告				
12	輪読、および卒業論文のテーマ・研究計画の報告				
13	輪読、および卒業論文のテーマ・研究計画の報告				
14	輪読、および卒業論文のテーマ・研究計画の報告				
15	輪読、および卒業論文のテーマ・研究計画の報告				
16	卒業論文の報告				
17	卒業論文の報告				
18	卒業論文の報告				
19	卒業論文の報告				
20	卒業論文の報告				
21	卒業論文の報告				
22	卒業論文の報告				
23	卒業論文の報告				
24	卒業論文の報告				
25	卒業論文の報告				
26	卒業論文の報告				
27	卒業論文の報告				
28	卒業論文の報告				
29	卒業論文の報告				
30	卒業論文の報告				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年

使用するテキスト・論文は、初回の授業で説明する。

参考書	授業中に適宜指定する。
------------	-------------

成績評価

評価方法	割合(%)
平常点 (卒業論文の完成度・発表内容の完成度)	100

- ・単位を取得するためには、全ゼミ共通の「卒業論文要旨集」の提出と「卒業研究報告会」での発表が必須となる。
- ・ゼミでの積極性に応じて、上記の評価以外の加点を行う場合がある。

学習到達目標	<p>以下のことを修得して会津大学短期大学部を卒業すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな現象に目を向け、関心のある問題や課題を自らで見つけることができるようになること。 ・関心のある問題や課題が生じている理由や背景を、根拠を示しながら、説明できるようになること。 ・関心のある問題や課題に対する解決策や今後の可能性を、根拠を示しながら、提案できるようになること。
---------------	--

先修条件	・卒業研究ゼミ1を履修済みであること。
-------------	---------------------

実務経験	
-------------	--

その他	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な事情がない限り、遅刻・欠席は認められない。 ・思わぬ議論に発展したり、予定していないを行うことがあるが、それこそがゼミの醍醐味である。したがって、講義科目のような各回の厳密な内容のシラバスは提示はできない。 ・正規の授業時間以外にも行われる可能性も高いので、こうした状況にも柔軟に対応すること。
------------	---